

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 4 月 25 日 (2013.4.25)

【公開番号】特開 2012-50138 (P2012-50138A)

【公開日】平成 24 年 3 月 8 日 (2012.3.8)

【年通号数】公開・登録公報 2012-010

【出願番号】特願 2011-251567 (P2011-251567)

【国際特許分類】

H 0 4 L 9/34 (2006.01)

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

H 0 4 L 9/32 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 9/00 6 8 1

H 0 4 L 9/00 6 0 1 C

H 0 4 L 9/00 6 7 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 3 月 7 日 (2013.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メッセージを送信する方法であって、
迂回パラメータが既に設定されていることを決定することと、
メッセージを送信することであって、前記メッセージは、ヘッダーにおいて示されるセ
キュリティレベルを含む、ことと
を含む、方法。

【請求項 2】

前記メッセージは、複数のフレームを含み、各フレームは、フレーム単位に、ヘッダー
とデータと複数のセキュリティ機能とを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

複数の迂回パラメータをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記迂回パラメータのすべては、偽または真のうちの一方に設定される、請求項 3 に記
載の方法。

【請求項 5】

前記セキュリティレベルは、フレームに基づいて決定される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記セキュリティレベルは、フレームタイプに基づいて決定される、請求項 1 に記載の
方法。